

熱風残し作新散る



高校野球
準決勝

光星学院に0-5

作新-光星学院準決勝 9回表作新2死一、二塁、鶴田の右前打で二走・飯野が本塁を狙うもタッチアウトとなりゲームセット。捕手・松本=甲子園球場、大平正典撮影

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
作新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光星学院	2	0	0	0	0	2	0	1	X	5

第93回全国高校野球選手権大会第14日は19日、阪神甲子園球場で準決勝を行い、本県代表の作新(2年ぶり7度目)は第1試合で光星学院(青森、8年ぶり5度目)と対戦、0-5で敗れ、史上初の春夏連覇を成し遂げた1962年以来、49年ぶりの決勝進出はならなかった。

作新は、相手エースの落ちるカーブと外角のスライダーを攻略できなかった。大谷樹弘の不安定な立ち上がりや突かれ初めに2点を先制されて迎えた二回、四球で出塁したが併殺。三回は先頭の鶴田剛也が右前打から好走塁で二塁を陥れたが、1死後に雨で1時間32分間中断し再開した後、後続が倒れた。

堂々4強、見せた奮闘

六回、追加点を与えたくない作新は1死二塁で飯野徹也をマウンドへ。しかし、

粘りたかった

作新・小針崇宏監督 自分のスイングができなかった。中断でリセットし気持ちを直した。粘りたかったが、それをさせてくれない相手の強さを感じた。

九回、一矢を報いたい作新は1死後に飯野が右前打で出塁すると、敵失で一、二塁に。2死から鶴田がこの試合自身4本目の安打を右前に放ち、二走・飯野が本塁に突入した。しかし右翼手から捕手へダイレクトで返球されタッチアウト。最後まで本塁が遠かった。

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座00350-0-407
©下野新聞社2007

読者室 028-625-1179
(受付・午前10時-午後6時)
編集局 028-625-1121
販売局 028-625-1120
広告局 028-625-1133
事業局 028-625-1134

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081

栃木のニュースを携帯でも!!



下野新聞 検索